



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 東京産業株式会社

コード番号 8070 URL <http://www.tscom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 里見 利夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 須藤 隆志

TEL 03-5203-7841

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	27,836	96.7	621	496.8	764	244.2	501	429.5
27年3月期第1四半期	14,154	△71.8	104	△82.4	221	△69.9	94	△79.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	18.67	—
27年3月期第1四半期	3.53	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	50,039	20,329	40.6
27年3月期	42,407	19,802	46.7

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 20,329百万円 27年3月期 19,802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5.00	—	8.00	13.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	26.0	350	△36.7	500	△35.1	320	△26.9	11.92
通期	110,000	35.8	1,700	2.2	1,950	1.1	1,150	3.2	42.83

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	28,678,486 株	27年3月期	28,678,486 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,826,487 株	27年3月期	1,826,390 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	26,852,054 株	27年3月期1Q	26,853,054 株

(注)当社は、株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、引き続き政府による経済対策や日本銀行による追加金融緩和政策により、設備投資の持直し、収益の改善等、緩やかな景気回復基調が続いております。

海外においては、中国の過剰な生産設備調整に伴う設備投資の減少、欧州のロシアへの経済制裁の影響やギリシャの債務問題等により不安定な状況で推移しました。

このようななか、当社の第1四半期累計期間の成約高は、前年同四半期に比べ27億97百万円増加の227億33百万円(前年同四半期比14.0%増)となりました。

当第1四半期累計期間の売上高につきましては、前年同四半期に比べ136億82百万円増加の278億36百万円(前年同四半期比96.7%増)となりました。

売上総利益は17億15百万円(前年同四半期比5億80百万円増、51.2%増)、営業利益6億21百万円(前年同四半期比5億17百万円増、496.8%増)、経常利益7億64百万円(前年同四半期比5億42百万円増、244.2%増)、四半期純利益5億1百万円(前年同四半期比4億6百万円増、429.5%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

受注及び販売の状況
第1四半期累計期間

(単位:百万円)

セグメント別	成 約 高			売 上 高			成 約 残 高		
	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額	上段当期 下段前期	構成比 (%)	増減額
電 力 関連部門	9,045 (8,328)	39.8 (41.8)	717	14,993 (6,467)	53.9 (45.7)	8,526	38,565 (32,157)	58.5 (56.8)	6,407
化学機械 関連部門	5,178 (6,055)	22.8 (30.4)	△876	3,643 (3,715)	13.1 (26.3)	△72	17,909 (15,303)	27.1 (27.0)	2,606
電子精機 関連部門	7,249 (4,182)	31.9 (21.0)	3,067	6,793 (2,583)	24.4 (18.2)	4,210	3,440 (4,668)	5.2 (8.3)	△1,228
環 境 関連部門	1,225 (1,336)	5.4 (6.7)	△111	2,372 (1,353)	8.5 (9.6)	1,018	6,051 (4,462)	9.2 (7.9)	1,589
その他	33 (33)	0.1 (0.1)	0	33 (33)	0.1 (0.2)	0	— (—)	— (—)	—
合計	22,733 (19,935)	100 (100)	2,797	27,836 (14,154)	100 (100)	13,682	65,967 (56,592)	100 (100)	9,375

(電力関連部門)

売上高は149億93百万円と前年同四半期に比べ85億26百万円の増加となっております。また、成約高は90億45百万円(前年同四半期比7億17百万円増)、成約残高は385億65百万円(前年同四半期比64億7百万円増)となりました。

(化学機械関連部門)

売上高は36億43百万円と前年同四半期に比べ72百万円の減少となっております。また、成約高は51億78百万円(前年同四半期比8億76百万円減)、成約残高は179億9百万円(前年同四半期比26億6百万円増)となりました。

(電子精機関連部門)

売上高は67億93百万円と前年同四半期に比べ42億10百万円の増加となっております。また、成約高は72億49百万円(前年同四半期比30億67百万円増)、成約残高は34億40百万円(前年同四半期比12億28百万円減)となりました。

(環境関連部門)

売上高は23億72百万円と前年同四半期に比べ10億18百万円の増加となっております。また、成約高は12億25百万円(前年同四半期比1億11百万円減)、成約残高は60億51百万円(前年同四半期比15億89百万円増)となりました。

(その他)

売上高は33百万円と前年同四半期に比べ0百万円の増加となっております。また、成約高は33百万円(前年同四半期比0百万円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(イ) 資産の部

当第1四半期会計期間末における総資産は、500億39百万円となり、前事業年度末と比較して76億32百万円の増加となりました。主な要因として、売上債権の増加等により流動資産が71億3百万円増加し、投資有価証券の増加等により固定資産が5億28百万円増加したことによるものであります。

(ロ) 負債の部

当第1四半期会計期間末における負債合計は297億10百万円となり、前事業年度末と比較して71億5百万円の増加となりました。この主な要因は、仕入債務の増加等により流動負債が69億82百万円増加したことによるものであります。

(ハ) 純資産の部

当第1四半期会計期間末における純資産合計は203億29百万円となり、前事業年度末と比較して5億26百万円の増加となりました。この結果自己資本比率は40.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び当期純利益は平成27年5月15日開示の第2四半期(累計)業績予想を上回っておりますが、その後の経営環境は流動的であり、現時点において当事業年度における業績予想の見通しは立っておりません。

そのため、平成28年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想については、見通しが可能となった時点で速やかに開示致します。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,322	6,160
受取手形及び売掛金	16,875	24,651
有価証券	3,499	3,499
商品	853	915
前渡金	2,716	2,797
その他	433	747
貸倒引当金	△37	△4
流動資産合計	31,664	38,768
固定資産		
有形固定資産	2,290	2,389
無形固定資産	234	218
投資その他の資産		
投資有価証券	6,079	6,440
その他	2,162	2,248
貸倒引当金	△23	△26
投資その他の資産合計	8,217	8,662
固定資産合計	10,742	11,271
資産合計	42,407	50,039
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,039	8,003
受託販売未払金	7,723	14,717
短期借入金	1,570	1,260
未払法人税等	242	172
前受金	3,878	3,259
引当金	332	157
その他	529	728
流動負債合計	21,315	28,298
固定負債		
長期借入金	10	7
引当金	68	65
その他	1,210	1,339
固定負債合計	1,289	1,411
負債合計	22,604	29,710

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,764	2,764
利益剰余金	12,779	13,061
自己株式	△647	△647
株主資本合計	18,339	18,621
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,406	1,651
繰延ヘッジ損益	21	20
土地再評価差額金	35	35
評価・換算差額等合計	1,462	1,707
純資産合計	19,802	20,329
負債純資産合計	42,407	50,039

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	14,154	27,836
売上原価	13,019	26,121
売上総利益	1,134	1,715
割賦販売未実現利益戻入額	0	0
差引売上総利益	1,135	1,716
販売費及び一般管理費	1,030	1,094
営業利益	104	621
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	119	139
その他	17	17
営業外収益合計	141	163
営業外費用		
支払利息	5	4
為替差損	17	14
その他	0	1
営業外費用合計	23	21
経常利益	221	764
特別利益		
固定資産売却益	-	5
投資有価証券売却益	8	-
その他	-	0
特別利益合計	8	5
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	-	8
その他	-	1
特別損失合計	-	9
税引前四半期純利益	230	760
法人税、住民税及び事業税	3	169
法人税等調整額	132	89
法人税等合計	135	258
四半期純利益	94	501

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環境 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,467	3,715	2,583	1,353	14,120	33	14,154
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	6,467	3,715	2,583	1,353	14,120	33	14,154
セグメント利益又は損失(△)	21	31	90	△50	92	11	104

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸部門であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	92
「その他」の区分の利益	11
四半期損益計算書の営業利益	104

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電力 関連部門	化学機械 関連部門	電子精機 関連部門	環境 関連部門	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,993	3,643	6,793	2,372	27,802	33	27,836
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	14,993	3,643	6,793	2,372	27,802	33	27,836
セグメント利益又は損失(△)	168	25	424	△9	608	12	621

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸部門であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	608
「その他」の区分の利益	12
四半期損益計算書の営業利益	621